

RPJ News

2021年 3月号

ホームページ <http://www2.ttcn.ne.jp/ref-pj/>

特定非営利活動法人(NPO法人)

精神保健福祉交流促進協会 Refresh Project

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋2-17-7-801

毎月1回発行 E-mail ref-pj@mx5.ttcn.ne.jp

発行責任者：志井田美幸/ 長野敏宏/ 仁木守

連絡先 070-8438-0688

内容

* 2021年度 理事・監事・実行委員会実施報告

事務局

* 2019年イタリア地域精神保健研修報告 第6回

2 トスカーナ州ヴァルディチアーナ保健区での研修

2-2 ピノキオの家での研修

* 2021年度 理事・監事・実行委員会実施報告

事務局

3月17日19時から2021年度のZoom会議を開催し、理事5名、監事2名、実行委員6名にご参加いただきました。

議題は、2020年度の事業決算の報告と承認、2021年度の事業計画、その他となります。



第1号議案

2020年度の事業決算報告

下記の事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録を提示、2020年度はコロナ禍の影響により協会のセミナー事業等を行うことが出来なかった旨の報告がされました。唯一の活動として、重要な海外研修先であるザ・ヴィレッジISAからコロナ禍の窮状報告を受け、我々にできることを検討した結果、ザ・ヴィレッジの活動に寄付をする事となり実施しました。

書式第12号(法第28条関係)

事業報告用

2020年度 事業報告書

特定非営利活動法人 精神保健福祉交流促進協会

1 事業の成果

コロナ禍により国内・海外セミナー共に開催を中止、残念ながら本年度の成果は得られなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益者範囲	受益者人数	事業費(千円)
ナシ	ナシ						

(2) その他の事業 (事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
ナシ	ナシ				

書式第13号(法第28条関係) 事業報告用

2020年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 精神保健福祉交流促進協会 (単位:円)

科目	金額	対前年増減
(A) 経費		
1 役員報酬	516,000	516,000
正会員受取会費	510,000	
賛助会員受取会費	6,000	
2 受取寄附金	0	0
公益受取寄附金	0	
施設等受取寄附金	0	
3 受取助成金	0	0
受取助成金	0	
4 事業収益	0	0
事業収益	0	
事業収益	0	
5 その他の収益	0	0
受取利息	0	
経費合計	516,000	516,000
(B) 経費		
(1) 人件費	0	0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他の経費	338,450	338,450
会議費	17,900	
旅費交通費	0	
通信給付費用	0	
減価償却費	0	
印刷費	0	
雑費	321,550	
Covid19寄付	0	
経費合計	338,450	338,450
(C) 経費		
(1) 人件費	0	0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他の経費	98,977	98,977
消耗品費	20,749	
水道光熱費	0	
通信費	67,071	
雑費	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	11,157	
手数料	0	
経費合計	98,977	98,977
経費合計	438,427	438,427
経費合計	77,577	77,577
(D) 経費		
災害損失	0	
減価償却費	0	
経費	0	
経費合計	0	0
経費合計	77,577	77,577
経費合計	77,577	77,577
経費合計	77,577	77,577

2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人精神保健福祉交流促進協会		(単位:円)	
(A) 資産の部	金額	小計	合計
1 流動資産			1,375,977
現金預金	1,375,977		
未収金	0		
棚卸資産	0		
流動資産合計・・・①			1,375,977
2 固定資産			0
(1) 有形固定資産			0
車両運搬具	0		
什器備品	0		
(2) 無形固定資産			0
ソフトウェア	0		
借地権	0		
(3) 投資その他の資産			0
敷金	0		
長期貸付金	0		
固定資産合計・・・②			0
【A】資産合計①+②			1,375,977
(B-1) 負債の部			0
1 流動負債			0
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計・・・③			0
2 固定負債			0
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計・・・④			0
【B-1】負債合計③+④			0
(B-2) 正味財産の部			1,375,977
前期繰越正味財産額	1,298,401		
当期正味財産増減額	77,576		
正味財産合計			1,375,977
【B】負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】			1,375,977

2020年度 財産目録

特定非営利活動法人精神保健福祉交流促進協会		(単位:円)		
(A) 資産の部	金額	小計	合計	
1 流動資産				1,375,977
現金預金			1,375,977	
手元現金	34,373			
みずほ銀行普通預金	1,134,125			
ゆうちょ銀行	207,479			
未収金	0			0
棚卸資産	0			0
流動資産合計・・・①				1,375,977
2 固定資産				0
(1) 有形固定資産				0
車両運搬具	0			
事業用車両	0			
什器備品	0			0
パソコン	0			
(2) 無形固定資産				0
ソフトウェア	0			
借地権	0			0
(3) 投資その他の資産				0
敷金	0			
長期貸付金	0			
固定資産合計・・・②				0
【A】資産合計①+②				1,375,977
(B-1) 負債の部				0
1 流動負債				0
未払金	0			
預り金	0			
流動負債合計・・・③				0
2 固定負債				0
長期借入金	0			
退職給付引当金	0			
固定負債合計・・・④				0
【B-1】負債合計③+④				0
(B-2) 正味財産合計【A】-【B-1】				1,375,977

上記内容をご審議いただくと共に、監事にご監査いただき第1号議案は承認されました。

上記決算報告は3月中に東京都に提出するとともに、NPO法の定め通り協会ホームページで公表されます。

第2号議案

2021年度事業計画

2021年度は未だコロナ禍の収束は見えないため、Zoomを活用したセミナー事業を考えていく事になりました。国内セミナー・海外講師によるセミナーなどの案が出ましたが、手始めに協会役員・実行委員のうち数名が講師となり協会関係者を中心とした参加者に対しZoomセミナーを開催することになりました。詳細は追って本紙等で案内します。

事業計画が定まらないなか、予算案について入金計画は立てず基本経費のみの案としました。

2020年度繰越金¥1,375,977

項目	2020年度実績	2021年度予算
会議費	¥17,900	¥50,000
支払手数料	¥7,657	¥0
消耗品費	¥18,660	¥5,000
通信運搬費	¥67,071	¥80,000
寄付	¥545,050	¥0
雑費	¥2,089	¥3,000
計	¥658,427	¥138,000

第3号議案

参加者の近況報告等を行い、その後会議は終了しました。

* 2019年イタリア地域精神保健研修報告 第6回

2 トスカーナ州ヴァルディチアーナ保健区での研修

2-2 ピノキオの家での研修

CASA DI PINOCCHIO (ピノキオの家)の研修

施設の責任者イヴァナさんとエデュカトーレのアントネッラさんに話を伺います。

この施設は Koine というコープがコープの会員の資産により取得された場所で現在運営されております。市や州の補助はありませんが自発的な施設です。この施設とは別に若者向けの施設も運営しております。多くの方はここで寝泊まりしていますが、それ以外の方は5時に終了となり帰宅します。

昼間は小さなグループに分けてヨガや木工作業、絵画や詩を書く事、厨房で働くなどの活動をしています。また市が開催している様々な催しにも出かけていき参加しています。日々の参加者は平均30名位です。私が担当しているなかには演劇のグループがあり、地域の中学校に8名ほど出かけていき20名位の生徒さんと共に演芸会を行ったりしています。学校で活動するのは、小さなうちから人種の違いや障害のあるなしを超えて、対等の人間として価値を見出し理解してもらうことが目的で、子供たちが社会的偏見を持つ前段階での予防的な活動で大変重要です。違いは差別ではなく、違いは豊かさなのだとして理解してもらう活動と思っています。障がい者はいつも受け身になって何かやってもらうというように思われていますが、そうではなく私たちは一つのリソースなのだ、皆さんにリソースとして提供することで私たちは役割を果たせる。という事を若い人たちに理解してもらうことがとても重要です。また障がいを持っている方がそれぞれ観点・視点を持っていることを理解して接することで、介護する側も多くのことを学ぶことが出来ます。それぞれが持っている違いを理解することがとても重要な事です。そして Koine の中でお互いが成長しあうことを目指しています。人を見るときにその人が抱えている問題を見るのではなく「一人の人なんだ」というのが私たちの考え方です。

自立できている人は、ここで調理・配膳して食事をしています。また自分で食べられない人は介護を受けながら食事をします。

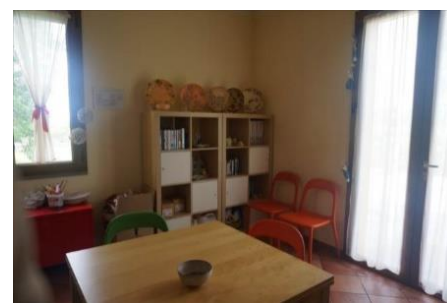
Q)このタイプの施設の許可は更新制ですか？

A) 更新は5年毎です。この施設は大変良い活動が出来るので更新は問題ないと思います。

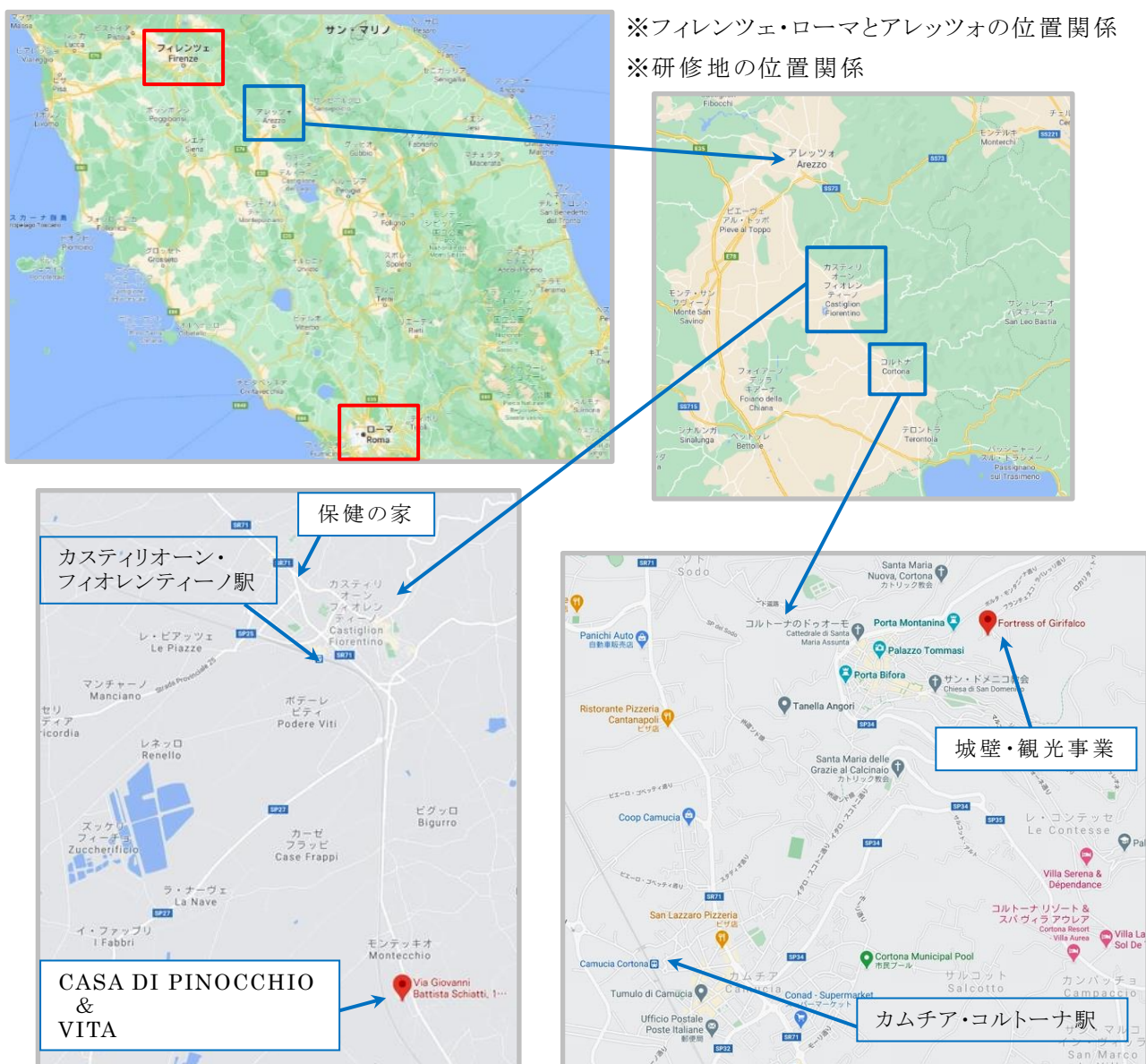
Q) 建物は借りているのですか？

A) 以前は別の場所で活動していましたが、数年前活動が活発になり利用者が増えて手狭になったので、ここの土地を購入し建物を建てました。その時、州がお金を出してくれましたので、ここはコープの持ち物です。耐久性のあるとても良い建物です。

有り難うございました。



※「CASA DI PINOCCHIO」は Koine 協同組合（アレッツォに拠点を置くタイプ A の社会協同組合）がカステリオン・フィオレンティーノで運営する 65 歳未満の障がい者を対象とした 24H365 日対応の住居施設です。（Koine ホームページの解説による）



※フィレンツェ・ローマとアレッツォの位置関係
※研修地の位置関係



－編集後記－

3月17日(水)に2020年度の実績報告と2021年度の事業計画に関して、Zoomによる理事・監事・実行委員会を行なうことができました。本文にもありますように、2020年度は、皆がコロナ1年生でしたので、協会の活動は殆どできませんでした。しかし、2021年度は、Zoomなどを利用してセミナーを開催することになり、活動が再開できそうです。再び、皆さんと画面上ではありますが、お目にかかることを楽しみにしています。近い将来、コロナが収束したら、実際にピノキオの家を訪ねて、さらに詳しいお話を伺いたいと思います。(m.shiida)

特定非営利活動法人 精神保健福祉交流促進協会 TEL070-8438-0688